

日中相互学習の新時代

——開かれた「愛国心」へ

中国人の愛国心

- | | | |
|-----------|---------------------------------|----------|
| ①名前と愛国心 | 奧運 金鼠 春節 | 革命 造反 建国 |
| ②普遍的人生観 | 修身齐家治国立天下 | |
| ③教育のカテゴリー | 知識・教養・学問の共同体 | 「文史哲不分家」 |
| ④国家の定義 | <u>文化</u> 西洋、日本と違う | |
| ⑤中国人の理想像 | <u>文化人</u> <u>読書人</u> <u>文人</u> | |

2006年・日本にかけたアジア人

- ①直接雇用外国人 22万2229人→10万人・アジア（厚生労働省）

- ②中国留学生数 在日留学生全体の70%・人民日報・海外版・2007年6月

- ③国際結婚 20組に1組・東京では10組に1組・朝日新聞・2007年3月18日

- ④東京都民の1%は中国人（中文導報・2007年8月2日）
- ⑤外国人力士は12国から58人（朝日新聞・2007年11月10日）
- ⑥訪日外国人観光客 733万人→七割・アジア
- ⑦中国の日系企業離職率 15・1%⇔欧米系6・3%
- ⑧定住者 37万人（厚生労働省推計）
- ⑨中国人の帰化者数 4472人（2005年）

日本の再発見・アジア文化の貯蔵庫

- ①『人民中国』・お袋の背中・「荒城の月」
- ② 神農さん・日中韓「共生」モデル・姜という苗字
『万葉集』巻5——山上憶良「沈あ自哀の文」
- ③ 韓流テレビドラマ「チャングムの誓い」・李氏朝鮮（1392～1910）
『孝経』・757年4月・孝謙天皇の詔書「天下をして家ごとに孝経を蔵せむべし」
朝鮮通信使

- ④ 和魂漢才(菅原道真・『菅家遺誡』)の再生産・羅森の目撃

漢才と洋才への吸収と創意／知恵・苦悩・模索・進化

- ① 学ぶ精神・1720年・徳川吉宗による禁書令の緩め→近代史、文化における変容
洋務運動・中体西用論
曾国藩(1811-1872) 幕政改革・東洋道徳西洋芸術
李鴻章(1803-1901) 佐久間象山(1811-1864)
孫文・「師夷」 吉田松陰(1830-1859)
福沢諭吉・「脱亜入欧」
- ② 受容方法論・無思想の思想
ザ ストップ 墜落・三重言語 神仏混合・ポン酢・鍋料理
- ③ 小さな幸福と大きな幸福・「世界がぜんたい幸福にならないうちは個人の幸福はあり得ない」

自画像と他者像の再確認・普遍性の再構築と実践

- ① 「同文同種」の再考・合わせ鏡としての日本
- ② 共生模索者の再評価・唐招提寺→四方の人
遣唐使約 6000 人……生還率 6 割・阿倍仲麻呂(朝衡・晁衡、698—770)
武満徹 鑑真 朱舜水 宮沢賢治 宮崎駿の「宿探し」
- ③ 提案・★相互学習プロジェクト・2002年「学習型社会への転換」
★生活文化の発信 ★公共意識の共有・アジア大学設立
★ 発展段階の違いへの留意
『花嫁のアメリカ』(講談社)・「排日移民法」

参考資料 (王敏著書)

『日中2000年の不理解——異なる文化「基層」を探る』(朝日新書)、
『謝々！ 宮沢賢治』(朝日文庫)、『宮沢賢治、中国に翔る想い』(岩波書店)、
『宮沢賢治と中国』(サンマーク出版)『<意>の文化と<情>の文化』(中央公論新社)、
『花が語る中国の心』(中公新書)『ほんとうは日本に憧れる中国人——「反日感情」の深層分析』(PHP新書)、
『日中比較・生活文化考』(原人舎)『中国人の愛国心——日本人とは違う五つの思考回路』(PHP新書)『ほんとうは日本に憧れている中国人』(PHP新書)『君子の交わり 小人の交わり』(中公新書)『中国シンボル・イメージ図鑑』(東京堂出版)『花が語る中国の心』(中公新書)